

科目名		学年	単位	授業時間	科目区分	授業形態	学修単位	
日本事情;Japanese Circumstances		3	2	90分×30回	履修	講義・通年	—	
教員名		大崎 祥子;Osaki Yosiko						
授業概要	日本文化・事情を理解し、円滑な交流を図れるようにする。自国の文化を再確認しより深く考え、伝えられるようにする。							
	到達目標			評価方法				
①日本人の生活の実態を知り、その考え方を理解することができる ②日本と自国の文化について考えたり、意見を述べる事ができる			前期末 50% 学年末 50%					
学習・教育目標				JABEE基準1(2)				
授 業 計 画	回	項目	内 容	回	項目	内 容		
	第1	百聞は一見に如かずプログラム 1	宇部の歴史 常盤公園を訪ねる	第16	日本食糧事情	実りの秋・日本人と米		
	第2	日本人の自然観	桜・花見に見る日本人の自然観	第17	食と日本人	懐石に見る和の心		
	第3	百聞は一見に如かずプログラム 2	宇部の歴史 UBEIプラザを訪ねる	第18	日本福祉事情	少子高齢化日本の老人福祉		
	第4	日本人と余暇	ゴールデンウィーク	第19	伝統芸術 1	「かた」と日本文化		
	第5	日本の伝統行事1	暦と日本人 端午の節句	第20	伝統芸術 2	伝統芸術を楽しむ一書道		
	第6	日本結婚事情	梅雨の花嫁	第21	伝統芸術 3	伝統文化とアニメーション		
	第7	女性の生き方 1	女性の社会進出と家族関係	第22	百聞は一見に如かずプログラム 4	伝統工芸・伝統芸術を訪ねる		
	第8	女性の生き方 2	少子化社会日本	第23	就職事情 1	新しい時代の働き方		
	第9	百聞は一見に如かずプログラム 3	日本人の宗教観を知る 防府を訪ねる	第24	就職事情 2	変わる職場の風景		
	第10	日本の伝統行事2	夏本番 七夕の節句	第25	日本の伝統行事4	年の暮れとお正月		
	第11	日本教育事情 1	日本は学歴社会か	第26	ものづくりから見る日本の歴史 1	縄文から平安まで		
	第12	日本教育事情 2	教育制度と入試事情	第27	ものづくりから見る日本の歴史 2	鎌倉から江戸まで		
	第13	若者の感性1	いつの時代も若者は	第28	ものづくりから見る日本の歴史 3	明治から現代まで クールな日本・その未来		
	第14	若者の感性2	現代日本若者考	第29	百聞は一見に如かずプログラム 5	山口の歴史 萩を訪ねる		
第15	日本の伝統行事3	お盆と山口ちょうちん祭り	第30	まとめ	学習事項のまとめ。授業改善アンケート			
自学自習の内容								
関連科目	日本語							
教科書	日本を話そう(The Japan Times)・季節で学ぶ日本語(アルク)							
参考書	日本への招待(東京大学出版)							
授業評価・理解度	最終回に授業改善アンケートを行う。							
副担当教員								
備考								